

女性の健康を考える講話会

10月18日～24日はメノポーズ週間です。更年期の健康に関わる情報を全世界へ提供する日として、毎年10月18日は「世界メノポーズデー」と定められています。そこで今回は、HAPの宮原富士子先生、Bene浅草産婦人科医の直林奈月先生を講師にお招きし、女性の健康を考える講話会を開催いたします。

ライフステージに応じた心身の変化、それに伴う対処法を知り、健康で充実した人生を過ごすヒントにしてみませんか！？お友達やパートナーの方をお誘い合わせの上、お気軽にご参加ください。

ハイブリッド開催：会場参加 + Zoom Webinar

※会場またはWEB会議ツール（ZOOM）を用いたご視聴を選択いただけるハイブリッド開催で実施します

会場 先着
70名
または
zoom

2024年10月19日（土） 19:00～21:00

会場：浅草公会堂 3F 第1集会室（〒111-0032台東区浅草1-38-6）

司会

宮原富士子 先生

【参加事前申込】

申込〆切：10/17(木)

会場アクセスは裏面へ

※WEB参加をご希望の場合は、お申込みいただいたメールアドレスにご視聴用URLを送付いたします。
※スマホやタブレットから右記QRコードでお申し込みください。
※ご入力いただいた個人情報は、オンライン講演会へのご参加の意思の確認、またURLの送付以外の目的で利用する事はございません。

簡単にお申込できます↓

<https://nccx.otsuka/sem/smd001328>



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブ社の登録商標です

講演 1

女性の包括的健康支援とは

～地域における様々な職種連携の重要性を語る～

19:00～

特定非営利活動法人HAP

日本女性医学学会認定薬剤師 宮原富士子先生

講演 2

地域の看護師に知ってほしい 更年期のこと

19:30～

浅草かんわネットワーク研究会 副理事長

看護師 倉持雅代先生

講演 3

性成熟期から更年期のヘルスケア(仮題)

～女性ホルモンが及ぼす様々な不調とその対策について～

20:00～

医療法人社団ルーチェ会

Bene浅草センター長 直林奈月先生

演者の先生のプロフィール



医療法人社団ルーチェ会 Bene浅草センター長 直林奈月 先生

2001年 高知医科大学医学部医学科卒業後
同大附属病院産婦人科へ入局
2001年 福島県郡山市の太田西ノ内病院に赴任
2004年 高知大学医学部附属病院産婦人科に戻り、
助教を経験
2009年 船橋二和病院産婦人科へ転職、医長も務める
2017年4月～ 赤心堂病院勤務

ホームページより引用

【会場情報】台東区立浅草公会堂

〒111-0032 東京都台東区浅草1-38-6



地下鉄

銀座線(渋谷～浅草) 浅草駅 1番・3番出口 徒歩5分
都営浅草線(西馬込～押上) 浅草駅 A4出口 徒歩7分

私鉄

東武鉄道浅草駅 北口 徒歩5分
つくばエクスプレス(秋葉原～つくば)
浅草駅 A1出口 徒歩3分



HAP 理事長 宮原富士子 先生

1981年 東京薬科大学卒業

日本チバガイギー株式会社
(現ノバルティスファーマ)
女性MR一期生として入社

1985年 同上 臨床開発部クリニカルモニター
1989年 同上 東海北陸中部学術マネージャー
1999年 ノバルティスファーマ

エストラダームTTS
プロダクトマネージャー

2000年 同上 退社

2001年 株式会社ジェンダーメディカル
リサーチ設立

千葉県健康福祉部健康増進課嘱託
(2009年終了)

ホームページより引用

浅草かんわネットワーク研究会 副理事長 看護師 倉持雅代先生

HAP理事

浅草かんわネットワーク研究会副理事長
青戸訪問看護ステーション

2000年緩和ケア(旧ホスピスケア)認定看護師取得

茨城県立看護専門学校卒業後、特別養護老人
ホーム、県立中央病院・地域がんセンター等で勤務
2001年より訪問看護師として従事

浅草にて訪問看護ステーション在職中に浅草かん
わネットワーク研究会を立ち上げ、地域での緩和ケ
アの普及と多職種連携を目指す。多職種連携の中
で宮原氏と知り合い、更年期・女性の健康支援に
ついて関心を深める。

現在は浅草かんわネットワーク研究会、HAPの活動
を継続しつつ、青戸訪問看護ステーションで訪問看
護師として従事している。